

バイオの次世代を考える会 (ハイブリッド開催)

日時

2024年9月25日(水) 15:15～18:15

会場

TKPガーデンシティ東梅田 カンファレンスルーム6A

オンライン

ZOOMにて配信

当会メンバー
近畿バイオ会員限定

バイオテクノロジーの急速な進展が、新たな産業と革新の時代を切り拓いています。近畿バイオインダストリー振興会議では、今後の活動を検討していた「バイオの次世代を考える会」を、関西におけるバイオエコシステム形成及びそれを担う人材の育成を目的として新たにスタートさせます。

本セミナーでは、その第1回として、バイオを取り巻く周辺状況に関する情報提供のセミナーを開催致します。皆様、是非ご参加ください。

プログラム

オープニングリマックス 15:15～

特定非営利活動法人 近畿バイオインダストリー振興会議
理事長 **坂田 恒昭**

講演Ⅰ

15:30～

「スタートアップの財務戦略」

みやこキャピタル株式会社 取締役 パートナー

三澤 宏之 氏

講演Ⅱ

16:15～

「スタートアップ企業とコンプライアンス」

弁護士法人北浜法律事務所 パートナー弁護士

中森 亘 氏

講演Ⅲ

17:00～

「わが国のバイオ知財の未来を形作る」

高島国際特許事務所弁理士

神戸大学・同志社大学客員教授

駒谷 剛志 氏

講演後(17:45～)、現地にて短時間での交流会を予定しております
お申し込みは裏面をご参照下さい

講演概要

講演Ⅰ 「スタートアップの財務戦略」

ご自身の関与されているスタートアップでは、どのような事業計画を策定されているのでしょうか？ 目指す将来の方向性によって、財務戦略(資本政策)は大きく変わってきます。時価総額1,000億円以上でIPOしたいのでしょうか？ 時価総額30億円でM&Aを目指すのでしょうか？ 売上数億円も黒字で非公開のまま継続する会社にしたいのでしょうか？ いくつかのパターンをお示しするとともに、最適な財務戦略について一緒にディスカッションできればと思います。

講演Ⅱ 「スタートアップ企業とコンプライアンス」

企業不祥事に関する報道が増えていますが、これは不祥事が増えたというより、社会の目が従前にも増して厳しくなっていることの表れであると思われます。コンプライアンス違反はその大小に関わらず、企業の存続に重大な影響を及ぼします。スタートアップだからといって大目に見てもらえるということはありません。今一度、リスク管理の観点からコンプライアンスについて見直してみましょう。

講演Ⅲ

国際ルールメイキングとグローバル連携で優位に立つ知財戦略を考える

お申込み

対象

バイオの次世代を考える会メンバー
近畿バイオ会員

参加費

無料

締切

2024年9月24日(火)

定員

会場(50名)
オンライン(500名)

申込

<https://kinkibio.com/next-generation-of-bio-seminar-20240925>

主催

NPO法人近畿バイオインダストリー振興会議



会場案内

会場:TKPガーデンシティ東梅田

住所:大阪府大阪市北区曾根崎2-11-16

アクセス

大阪メトロ谷町線 東梅田駅 6番出口(H-80) 徒歩1分

阪神本線 梅田駅 東改札 徒歩4分

阪急大阪梅田駅 徒歩8分

JR大阪駅 御堂筋口 徒歩6分



お問い合わせ

NPO法人近畿バイオインダストリー振興会議

担当:櫻井・国松・大嶋

〒541-0048 大阪市中央区瓦町4丁目8番4号 井門瓦町第2ビル3F

TEL:06-4963-2107 FAX:06-4963-2127

E-mail: sakurai@kinkibio.com